

News Letter

2015.07
Vol. 02

Contents

- 開室記念講演会を開催しました
- 事務室を開室しました
- ホームページを開設しました
- 活動報告 全国施設訪問 Part2~4

開室記念講演会を開催しました

2015年3月27日(金) 大分大学挾間キャンパス臨床大講義室にて、女性医療人キャリア支援センター開室記念講演会を開催しました。

講師に小島慶子氏をお迎えし、「ワークライフバランス～男性も女性も自由になるう～」というテーマで、ご自身の会社員時代の体験談、ご家庭での体験談などを交えてご講演いただきました。講演後の質疑応答の時間には、参加者からの質問にひとつひとつ丁寧に答えていただき、大変有意義な時間をすごすことができました。

当日は、病院内外から約120名が参加し、講演会後のアンケートでは「共感できた」「未来に向けて進むにあたり背中を押してくれるメッセージがあった」などのお声をいただきました。

講演会は、松浦副センター長によるセンター紹介で幕を閉じ、開室記念にふさわしい華やかで充実した講演会となりました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございます。



講師：小島慶子氏



講演会風景

事務室を開室しました

2015年4月1日(水)より大分大学挾間キャンパス福利厚生棟教職員休養室の中に、女性医療人キャリア支援センターの事務室を設け、本格的に活動を開始しました。小グループでの交流の機会を持つ場として、就業・休業・復帰等の相談窓口として、情報収集の場として、より多くの方に女性医療人キャリア支援センターのことを知っていただき、集まっていただけよう努めてまいります。

このセンターから、みなさまのつながりが広がり、声を掛け合い、意見交換ができる環境を築いていきたいと思っております。

女性医療人キャリア支援センター アクセスマップ



福利厚生棟は
コンビニエンスストアや
病児保育室「ひだまり」が
入っている建物です



センターは教職員休養室の
自動ドアに入って左手です



資料も少しずつ
そろってきました



ホームページを開設しました

今後、さらに内容を充実させ、みなさまのお役にたてるサイトにしていきます。ご意見、ご要望等ございましたら、お寄せください。

<http://www.med.oita-u.ac.jp/carsupport/>



「大分大学医学部・医学系研究科」
「大分大学医学部附属病院」
のトップページからもリンクしています。

活動
報告

女性医療人キャリア支援センター運営委員会では、昨年度より、全国で先進的な活動をされている施設を訪問しています。4月号でご紹介した全国施設訪問Part1「九州大学病院きらめきプロジェクトキャリア支援センター」に続き、3施設を訪問しました。

全国施設訪問
Part 2

3月12日(木)

神戸大学医学部附属病院 D&N plus ブラッシュアップセンター



神戸大学医学部附属病院 D&N plus ブラッシュアップセンターには女性医療人キャリア支援センター開室前より、制度や運営の面で相談にのっていただいております。この度、センター開設のご挨拶ができることを楽しみにしておりました。実際に訪問して、まず驚いたのが登録制WEBサイトの充実です。妊娠がわかってからの各ステージで直面する問題を解決へ導いてくれるような情報が整っており、職場を離れている期間でもつながっている感覚、休職中に技能を維持するための支援を大切にしておられました。

上司、男性を含めた意識のケア、学生への教育にも注力されており、総合的な支援を実現されている様子に感銘を受けました。(腎臓内科 縄田智子)

全国施設訪問
Part 3

3月16日(月)

東京女子医科大学 男女共同参画推進局

今回の一連の施設訪問の中で、訪問希望者が最も多かったのが東京女子医科大学男女共同参画推進局です。看護部門、薬剤部門、経営管理部門、センター事務局からの訪問希望があり、計5名で伺いました。女性医師再教育センター長の檜垣教授、事務局の方々にご対応いただき、センターの組織、役割、東京女子医科大学ならではのサポートなど、情報交換の機会をいただきました。

視察に際し、男女共同参画推進局で使用されている資料をいくつかご用意いただき、今後女性医療人キャリア支援センターでも取り入れたいと思えるものに出会うことができました。各部門の視点からの質問にお答えいただく中で、大分大学とは規模や歴史は異なるものの、参考にしたい点、今後の課題となる点などをそれぞれに受け止めた貴重な視察となりました。(スタッフ 阿部宏子)

全国施設訪問
Part 4

3月19日(木)

旭川医科大学 二輪草センター



旭川医科大学 二輪草センターが女性医療人支援の分野で先進的であることはかねてよりお聞きしておりましたが、加えて大分大学と規模が似ているということもあり、訪問を希望しました。男女問わず、さまざまな立場の方にとって働きやすい職場環境を目指す二輪草センターは、学生との関わりも重視しておられ、学生対象にワークライフバランスの講義を取り入れています。センターの存在が学内に浸透しており、全体的にアットホームな雰囲気運営されているのが印象的でした。今回の訪問を通して、活動のためには豊かな発想力と実行力の両方が必要だということを実感しました。「お金がなくてもできる!」「大分大学でもできる!」という刺激を受け、大分大学をより働きやすい環境に変えていきたいという思いを再認識できた訪問となりました。(皮膚科 竹尾直子)

平成26年度は、4施設の訪問を実施することができました。お忙しい中、訪問にご理解とご協力をいただいた施設の皆様、誠にありがとうございました。今後とも交流の輪が広がっていきますよう、よろしく申し上げます。